

今回紹介する団体：長崎県内4団体、水土里ネット長崎

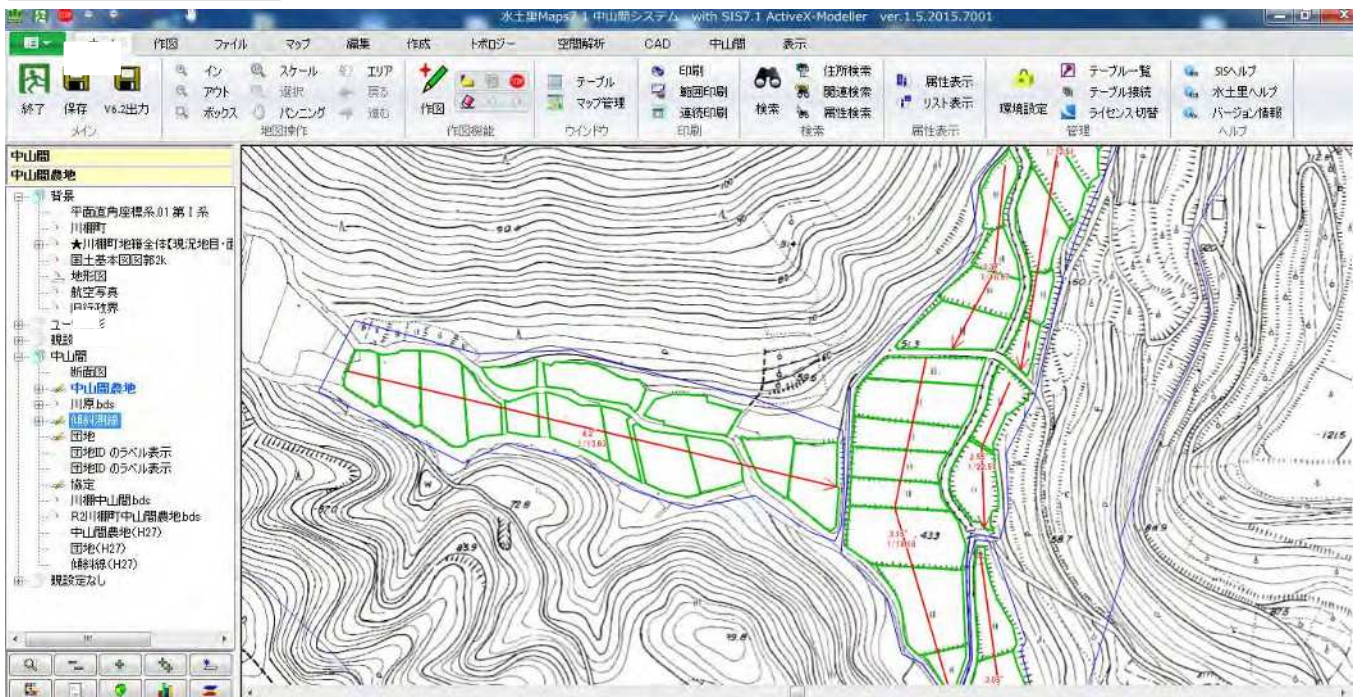
取組概要

内容：水土里情報システムに登録されている農地筆等を活用して、中山間地域の協定、団地等の情報を整備。

農地の傾斜を算定し、中山間地域等直接支払に必要な調書を作成。

経緯：申請に必要な傾斜の測定に時間、労力を要していたため、システムを利用することにより、労力の軽減を図ることとなった。

システム画面



出力調書

傾地調査(5期)

【団地情報】

指定コード	13
指定名	中田
団地コード	中田C
筆数	14
調査面積(m ²)	11,876.00
傾斜測線の数	1

【傾地加重平均】

角度	4.5
勾配(%)	11.15
傾斜区分(田)	急傾斜
傾斜区分(畑)	対象外

【団地筆リスト】

大字コード	大字名	地番	本番	林番	子番	孫番	申請地目	申請面積m ²	直接角度°	直接勾配1/n	直接超急傾斜
	下相郷	〇〇					田	1,255.00	4.20	1/13.63	-
	下相郷	△△					田	736.00	4.20	1/13.63	-
	下相郷	〇〇					田	925.00	濃相	濃相	-
	白古郷	〇〇					田	1,126.00	4.20	1/13.63	-
	白古郷	△△					田	908.00	4.20	1/13.63	-
	白古郷	〇〇					田	570.00	4.20	1/13.63	-
	白古郷	〇〇					田	951.00	4.20	1/13.63	-
	白古郷	〇〇					田	1,326.00	4.20	1/13.63	-
	白古郷	〇〇					田	656.00	4.20	1/13.63	-
	白古郷	△△					田	429.00	4.20	1/13.63	-
	白古郷	〇〇					田	947.00	4.20	1/13.63	-
	白古郷	〇〇					田	1,007.00	濃相	濃相	-
	白古郷	〇〇					田	532.00	4.20	1/13.63	-
	白古郷	△△					田	408.00	濃相	濃相	-
合計								11,876.00			

※勾配で「濃相」とあるのは、農地傾斜を直接測定できないため、団地の加重平均値を適用したものを表します。

傾地位置図(4期) 傾地位置図(5期) 傾地全線図

傾地全線図詳細:

水平距離(m)	300.74
標高差(m)	22.07
角度(度)	4.20
勾配(%)	7.34
勾配(1/n)	1/13.63

取組による効果

- ① 導入前は傾斜を測定するために、現地で測量を行ったり、地図上で傾斜を計算していたが、システムでは傾斜線を引くことにより傾斜を算定できるため、作成にかかる時間や人件費の削減が図られた。

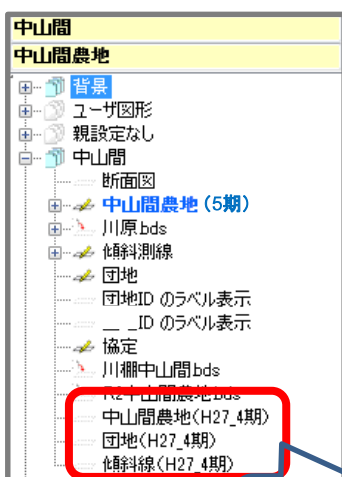
※1団地当りにかかる時間

導入前 図測 約30分 測量 約4時間

導入後 図上算定 約5分

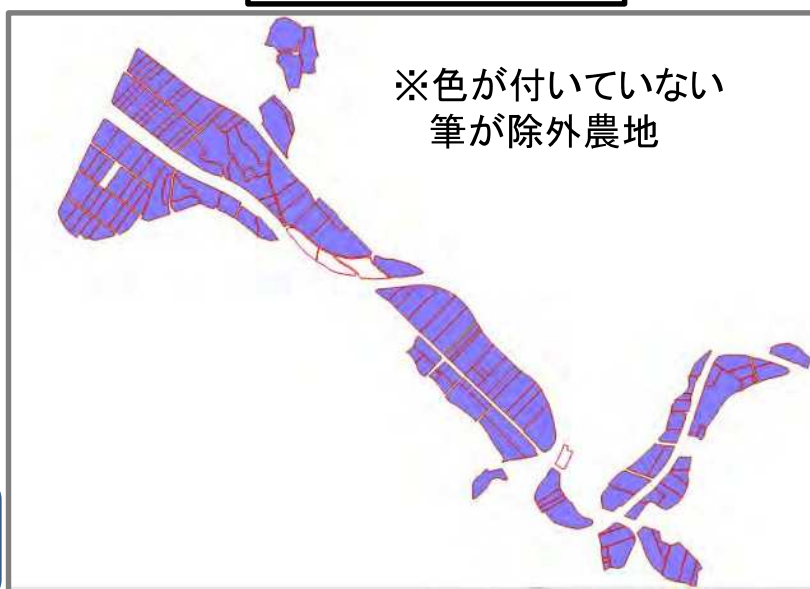
- ② 新規に取り組む地区を策定する際に、シミュレーションを行うことができる。
- ③ システムを利用することで年度別管理が可能となり、担当職員が異動しても、以前のデータを迅速かつ容易に確認することができる。

例：レイヤでの年度管理



4期時点の農地
傾斜、団地

例：除外農地の管理



今後の活用予定

- ・水土里情報システムに集約することで、他事業(多面的、中間管理等)との情報共有を行い、人・農地プラン等の策定に活用。

GISシステムのバージョン情報

水土里Maps7.1

水土里情報システム Ver.3 (クラウド運用)

■お問い合わせ先

長崎県土地改良事業団体連合会 総務部 会員支援課

095-823-3101(代)